

**委員会・室 事業計画書****審議**

- 議 案 名: 2026 年度 未来共創委員会 年間事業計画(案)

- フ ァ イ ル 名: 5821-00K-1225S

- 担当正副理事長職氏名: 栢塙 賢人

◆確認日:10月30日 ◆確認日:11月7日 ◆確認日:11月15日◆確認日:11月20日◆確認日:11月29日

◆確認日:12月10日 ◆確認日 12月18日

- 委 員 長 氏名:関本 竜二

- 文書作成者職氏名:関本 竜二

◆作成日:10月31日 ◆作成日:11月7日 ◆作成日:11月14日◆作成日:11月20日◆作成日:11月29日

◆作成日:12月10日 ◆作成日 12月18日

**■委員会・室 事業計画****1. 委員会 スローガン**

**伝える つなぐ 未来へ**

**2. 委員会 基本方針**

このスローガンには、喜多方の歴史・文化・人々の想いを大切にし、それらを世代や地域、訪れる人々へつなぎながら、新しい価値を生み出して未来へ受け継いでいくという思いを表したスローガンです。蔵のまちやラーメン文化、自然などの誇りを活かし、次の世代へ魅力を継承していく取り組みを示しています。

**1. 未来を担う次世代(現役会員・青少年)の育成と連携強化**

現役会員を中心に、青少年や行政など地域の関係者を交えた協働体制を構築します。

例会を通じて次世代の人材育成と連携強化を図り、事業計画の策定から実行までを共に推進します。

**2. 喜多方の地域資源を活かしたグローカルな情報発信**

例会活動を通じて、喜多方の地域資源を再発見・再評価し、まだ広く知られていない地域の魅力を国内外に向けて発信する“グローカル”な情報発信を推進します。

**3. ワクワクする事業計画の立案**

会員全体会員が楽しみながら参画できるワクワクする事業計画を策定し、LOM メンバー全員で協働して実行することで、組織の一体感と活力を高めます。

**3. 事業計画****1. 例会の開催**

喜多方ブランドの開発と現役メンバーそれぞれの個性を發揮しながら成長していきます。

**2. 青少年(学校等)連携事業の実施、行政並びに関係諸団体との連携推進**

青少年および行政関係者と協働し、グローカル視点を取り入れた喜多方ブランドの提案および情報発信活動を実施します。

### 3. 國際の機會の意識醸成

国際的な機会である ASPAC ブース出展に向け、関連する例会を通して國際への意識を高めていきます。

### 4. ASPAC 新潟大会におけるブース出展

ASPAC 開催に向けた一連の例会を行い、内容をブラッシュアップしながら事業の質を高め、未来へつなげていきます。

ASPAC 新潟大会では、これまでの例会で取り組んできた内容をブースにて実演し、その効果を検証します。

### 5. 納会・卒業式の企画、運営

一年間の活動を総括するとともに、その成果と想いを次年度へと継承する意義ある機会の設営を行います。

40 歳を迎える卒業生の節目を記念し、その門出を祝う会の準備・運営を実行します。

### 6. 対内向け広報の実施

対内広報の作成(毎月発行)

メールリストを作成し、メールマガジン形式にて配信します。

---

## 4. 例会・通年行事担当

### 1. 例会

2026 年度 ASPAC 新潟大会のテーマ「Be the Change – For a Brighter Future」のもと、新潟発祥の錦鯉が成長とともに美しく変化するように、私たちも変化を恐れず個性を発揮しながら成長していく例会を実施します。

#### 1月 地元の魅力を再発掘

喜多方ならではの生産物や食文化をグループワーク形式で再発掘し、地域資源を活かした新たなアイデアの創出を図ります。

#### 3月 喜多方の魅力の観察

1 月例会で発掘した魅力をもとにグループ分けで訪問し、生産者の想いやこだわり、そして地域資源としての価値を学びます。

#### 4月 喜多方の地域資源を形に

これまでの例会で学び、現地観察を通じて発掘した喜多方の魅力を集約してまとめます。

#### 6月 喜多方の恵みを世界へ発信(ASPAC出展)

これまでの例会で実施してきた学びや体験を活かし、ASPAC 当日に成果を実際に体験してもらう機会を提供します。

#### 10月 絆を、地元の未来へ

ASPAC での活動で得た学びや経験をもとに、地元の青少年とともに共有する場を設けます。

### 2. 通年行事

納会・卒業式(12 月)を企画・運営します。

### 3. その他

対内広報の発信を毎月メール・グループラインにて配信します。

### 5. 年間スケジュール

事業・例会等	月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1月例会		協議	審議	開催	報告											
3月例会				協議	審議	開催	報告									
4月例会					協議	審議	開催	報告								
6月例会(ASPAC)						協議	審議	開催			報告					
10月例会											協議	審議	開催	報告		
納会・卒業式														協議	審議	開催 報告
対内広報				配信												

### ■委員会・室 予算

#### 1. 概算予算額

項目（事業・例会・ほか）	予算額	摘要
1月例会	1,000	会場費
3月例会	50,000	交通費、保険料、謝礼金
4月例会	30,000	謝礼金
6月例会(ASPAC)	200,000	交通費、保険料、会場費、食材費、雑費
10月例会	20,000	会場費、食材費
納会・卒業式	600,000	
対内広報	0	
【合計】	901,000	